28

関東上陸地支局　　昭和二年三月七日

史実調査参考資料報告

所属部隊	職官	氏名	摘要
第三十四師団兵器部	兵器部々員	陸軍中尉 [redacted]	終戦ノモノヲ記ス

今右所在地　沖縄本島

支那事変以降ニ於ケル自己ノ略歴

昭一六、八、三　三十四師兵器部附
昭一六、一二、一　少尉
昭一七、三　野戦兵器第四ニ転属　三十四師兵器部勤務
昭一八、九、一五　中尉
昭一九、八、五　沖縄上陸
昭二〇、三、三　沖縄作戦参加

所在部隊ノ編成年月日及編制装備ノ概要

昭一三、満洲ニ於テ編成　東京ニ駐屯
師団ハ甲編制ニシテ歩兵一大砲一大ノ欲ノ外独砲ヲ除ク
編制ニ沖縄警備ニ就ク　但シ装備ハ自動車及馬匹ハ
削減セラレタリ
弾薬ハ概ネ一会戦分ヲ充足セリ

所属部隊作戦経過概要

昭一九、八、五　沖縄上陸　兵器第四ノ司令部ヲ設置
〃　一〇、一一　中頭地区東北一三〇高地ニ司令部ヲ進
〃　一二月三日　島尻地区ニ移動　同地警備
昭二〇、四、　首里要塞地区ニ移動
〃　五、　島尻地区ニ移動
〃　六、一七　司令部以下最後ノ出撃ヲ決

最後所属部隊ヲ中心トシ尚ソノ以前ノ所属部隊ノ分ヲモ概記ス

終戦（又ハ主ノ戦闘終結ノ状況

司令部、隷下部隊、敵ニ突破セラレ最後ノ拠点ヲ失ヒ
沖縄島尻南部、摩文仁村ニ於テ師団長以下幕僚自決
セラレ、生ニ残存ノ将校以下殆ンド全員余儀ナキニ至リ突破セラレ訣別
遂ニ（六月二十七日）
翌一日沖縄本島ノ各所ニ於テ再起不能ニ陥リ
三月二百名捕虜者

帰還輸送ノ状況ヲモ併記ス

帰還（又ハ連絡）先　[redacted]

其ノ他ノ参考事項

備考　将校ニ記載セシメ第一復員省史部ニ送付ス